

りの至福の時ではないでしょうか。長良川を一望できる店として、肉料理を提供している老舗「潜龍」があります。本館からは美しい日本庭園が、新館からは長良川が個室にてゆったりと眺めることができます。また、長良橋を右岸に沿って西へ向かうと、古い町屋が続いています。こちらでは、老舗の「十八楼」をはじめ、「文化や」などで、長良川を望みながら食事をとることができます。食事の後は、同じ通りの「川原町屋」でゆったりと時間をすごすのもお勧めです。古い町並み、川原町の中心なお店で、蔵の2階のゆったりとしたソファから眺める岐阜城はまた違った趣です。かつて和紙問屋だった町屋を改修した和風カフェで、無農薬の豆を使い、濃厚ななかにさわやかな酸味があるコーヒーを提供してくれます。甘味メニューも充実していて、女性にも人気です。

御嶽山に乗鞍岳、そして世界遺産の白川郷や古い町並みの高山など岐阜にはあります。自然に囲まれた岐阜の地で、豊

かな食材で育まれた郷土料理をすばらしい景色と共に堪能してみたいかがでしょう。

1955年、ユネスコの世界文化遺産に登録された白川郷・荻町合掌集落。今でも114棟の合掌家屋が現存し、集落を歩けば昔懐かしい風景に出会うことができます。

茅葺屋根を持つ合掌家屋は通気性と保温性に優れ、雪が積もりにくいのが特徴。まさに、雪深い気候風土の中で、自然と共生して暮らしてきた先人の知恵が詰まった合理的な構造。合掌家屋の維持保存のため、30～40年に1回行われる葺き替えは、大勢の人手を必要とする大仕事。そのため、労力を近隣の人と貸し借りするシステム「結（ゆい）」がこの地域に昔から根付いています。現在も助け合いの精神が脈々と受け継がれ、世界遺産を共同で支えています。

(丸門建設(株) 門崎 朱実)



私の履歴書

丸門建設(株) 代表取締役社長 門崎 孝弘

今回は事務局がご多忙な門崎社長を本社にお伺いしてインタビューしました。



門崎 孝弘 (もんざきたかひろ)
昭和33年4月14日 岐阜県生まれ
昭和57年 丸門建設(株)入社
平成18年 丸門建設株式会社
代表取締役社長に就任
平成18年 丸門運輸株式会社
代表取締役社長に就任

■郷里・幼年時代・学生時代

市街の中央にそびえる金華山山頂に織田信長の居城「岐阜城」。

その山すそを1300年の歴史を誇る伝統漁法「鵜飼」で名高い清流「長良川」が洗う岐阜市で初代社長の長男として生まれた。

夏は長良川での水泳と魚とり、春と秋は金華山で山登りで遊んだ。

小学生では、家計の一助になる早朝の新聞配達を。

クラブ活動は、中学では走り高跳び。高校では、バレーボール。

■社会に出て

大学を卒業して、昭和57年に丸門建設(株)に入社。

入社以来、技術部門と営業部門で、「ドーナツオーガ工法」

で「岩盤削孔工事」を、「トップドライブケーシングメカニズム工法」で、「障害物削孔除去工事」を、「ロダム工法」で、「大径岩盤削孔工事」を430現場で施工、技術指導や問題解決に当った。

このうち、杭径φ1000～φ1500mmの「大径岩盤削孔工事」が90現場。

杭本数1000本～2600本の「大規模工事」が10現場で、貴重な現場での施工体験・工事に即応できる技術力・工事を進捗させる現場力・知恵を出し合う問題解決手法を学ぶ事が出来た。

岐阜県国道41号線洞門新設落石防止工事で「ドーナツオーガ工法」で、砂礫層中に点在する径500～1000mmの巨礫を削孔径800mm、深さ13mで削孔、48本の抑止杭を施工した。

兵庫県震災復旧ケーソン破碎岸壁工事で、「ドーナツオーガ工法」で、ケーソン(鉄筋コンクリート)を削孔径1200mm、深さ21m、削孔本数176本で破碎し、この工法の長所を実証した。

■会社の歴史・経営理念

誕生：昭和40年、丸門運輸(株)設立。運送業からの出発。転機：昭和48年、丸門建設(株)設立。工事を設けて、杭打ち工事業開始。セメントミルク工法の開発。

発展：昭和49年、ドーナツオーガ工法機の導入。

昭和55年、SMDドーナツオーガ工法機の導入。

昭和59年、SDAドーナツオーガ工法機の導入。

昭和60年、ケーシングロックオーガ併用工法(トップドライブケーシングメカニズム工法。場所打杭、障害物破碎、＜鉄筋コンクリート、捨石、基礎ぐい＞パイル引抜き、産業廃棄物置換)の開発。

昭和63年、ロダム(全旋回)工法機の導入。

平成4年、ダウンザホールハンマ工法機の導入。

経営理念：社訓は「健康」、「正直」、「勤」の3つ。

誠実な人柄と仕事への情熱で、出入りの大手建設会社・パイルメーカー・パイル販売店の信頼を得て社業を発展させ、大手基礎工事会社へ育て上げた。(丸門建設(株)46名、丸門運輸(株)30名)。

■信条趣味

信条は、「約束をやぶらない」、「自分の力量以上のことはやらない」。

姓名学による鑑定では、「宿命の運・才能・人柄・生涯運・姓と名の調和」が大吉で、強固な意思力・優れた判断力・誠実温厚な人柄・指導者運を持ち、晩年に名誉・財力のすべてがえられる人とか。

趣味は「ゴルフ」。「写真」。「映画鑑賞」。

ゴルフのハンデは5。飛距離は260～280ヤード。最高は300ヤード。イーグルも達成。ニヤピン賞よりドラコン賞の方が多い。優勝カップ40数個。

■社員とのコミュニケーション

後進の育成はOJTで、一人ひとりのレベルアップを図ってきた。

社員とのコミュニケーションが大切と、毎日、社長が一番遅く帰る。現場から帰ってくる社員の励みになる。

建設関係は毎月第3土曜日に、全従業員で食事会、安全の話し合いをしている。運輸関係は毎月第4土曜日に食事会をしている。